

様式第2（第7条関係）

実施計画書

1 申請団体の概要

団 体 名	〇〇〇の会			
代 表 者 氏 名	安城 太郎			
団 体 連 絡 先 (申請担当者)	氏 名	安城 花子		
	住 所	〒 446-8501 安城市桜町18番23号		
	連 絡 先	Tel :	0566-71-2218	
		Fax :	0566-72-3741	
e-mail :		kyodo@city.anjo.lg.jp		
設 立 年 月 日	平成〇年 〇月〇〇日	構 成 員 数	15人	
活 動 の 目 的 ・ 目 標 <small>※何を目指して活動しているのかを簡潔に記入</small>	本会は男女共同参画を推進するために設立された。 広く男女共同参画を啓発し、誰もが自立した人間として、その人権を尊重し、共に責任を分かち合い、豊かな生き方ができる社会の実現を目指す。			
活 動 の 内 容 ・ 活 動 実 績 <small>※具体的に記入</small>	男女共同参画を広く知ってもらうために、啓発活動を行う。 ・イベント開催(年1回) ・セミナー(年2回)			

2 申請事業概要

事 業 名	〇〇〇〇〇事業	
協 働 団 体 <small>※協働提案型事業の場合に記入</small>	団 体 名	代 表 者 名
	◇◇◇会	碧海 桜子

<p>事業の目的</p> <p>※・解決したい地域課題 ・事業の対象者 ・解決策 を記入</p>	<p>ジェンダーバイアスやアンコンシャスバイアスといった、男女差別や無意識の差別があることや、LGBTなどの性的少数者の方についてなどを、老若男女問わず多くの方に知ってもらい、人権を尊重し、多様性を認め合え、誰でも豊かな生活が送れる社会に近づけていくことを目的とする。</p>		
<p>事業の内容・特徴</p> <p>※・内容詳細 ・アピールポイント ・協働でのメリットなどを記入 ※複数ある場合 箇条書きで記入</p>	<p>・〇〇イベントの実施 時期:〇年10月頃/場所:アンフォーレ/参加者:100人程度 LGBT当事者や大学教授など複数の講師を招き、パネルディスカッションや質疑応答の時間を設け、参加者の理解をより深めてもらう</p> <p>・啓発誌の発行 時期:〇年10月頃/イベント当日/200部配布 10~11月頃/町内会・公民館/800部配布 小学生でも分かる内容のものにする</p> <p>・〇〇〇の会は毎年イベントを行っているのでイベント運営のノウハウがあり、啓発誌作成は◇◇◇会の得意とする分野であるため、各団体が分担して行う。チラシ配布や参加者募集、開催準備などは協働で実施することにより効率よくできる。</p>		
<p>事業計画</p> <p>※準備・PRを含め具体的に記入 ※協働提案型の場合各団体の役割分担についても記入</p>	<p>時期</p>	<p>内容</p>	<p>場所</p>
<p>他団体と協働で実施する場合は、必ず協働でのメリットを記入すること</p>	<p>7月</p>	<p>イベント 内容検討・講師依頼 (主担当:〇〇〇の会) 啓発誌 掲載内容検討 (主担当:◇◇◇の会)</p>	<p>他団体と協働で実施する場合は、必ずそれぞれの役割分担を記入すること</p>
	<p>8月</p>	<p>イベント 内容決定・チラシ作成 啓発誌 内容決定・情報収集等</p>	
	<p>9月</p>	<p>イベント チラシ配布・参加者募集 啓発誌 原稿作成</p>	<p>アンフォーレ・交流センター・町内会等</p>
	<p>10月</p>	<p>イベント 開催 啓発誌 配布</p>	<p>アンフォーレ</p>
	<p>11月</p>	<p>実績報告書 作成</p>	
<p>事業の実施により期待される効果</p>	<p>補助金を受ける事により、複数の講師をよぶことができ、チラシや啓発誌の発行部数を増刷できる。 イベント参加者や啓発誌読者など多くの方に、男女差別や無意識の差別があることや、LGBTなどの性的少数者の方についてなど、男女共同参画に関する理解が深まり、男女共同参画社会の実現に近づける。</p>		